

開府 名古屋の 街づくり

… 家康の 400 回忌に …

なごや古道街角案内人 池田 誠一

はじめに

- ・「名古屋城下」の特徴？
- ・家康の 400 回忌の年に



名古屋城(約36.1m)



姫路城(約31.5m)



大坂城(約30m)

1 名古屋 と 近江八幡

○ 名古屋城下 3つの自慢？

- ① 大手前の「碁盤割町人町」
- ② 海に接続する「堀川掘削」
- ③ 町ぐるみだった「清須越」

* 町名も移した

○ 近江八幡の城下

- ① 大手前に碁盤割の町人町
- ② 琵琶湖から八幡堀の掘削
- ③ 安土城下からの強制移住

* 町名も移した

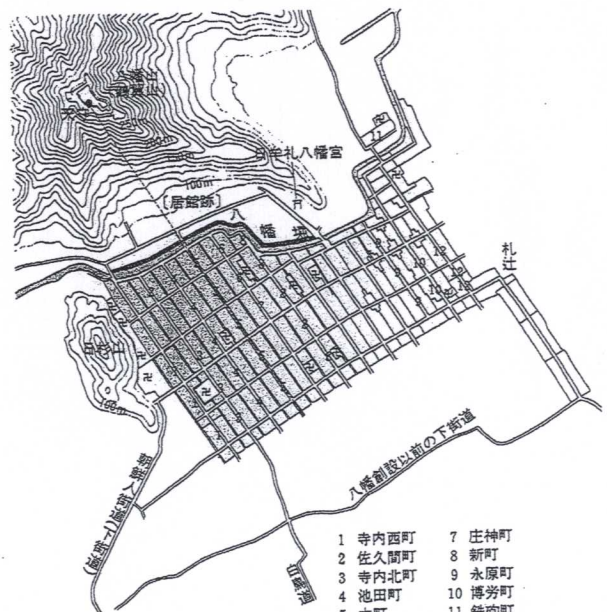
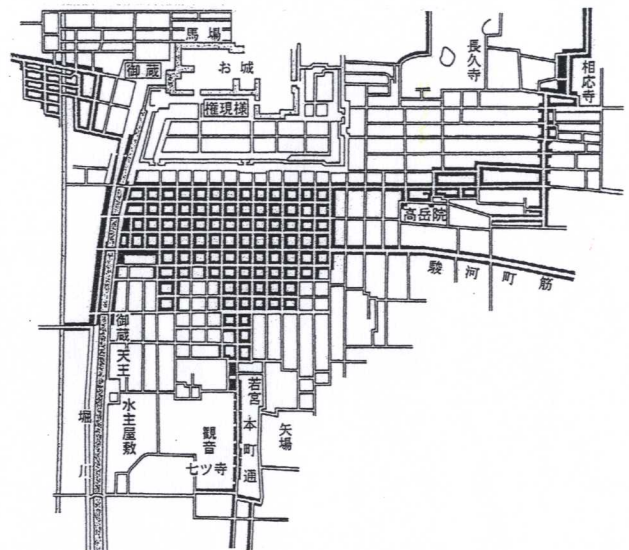
* 1585 年、羽柴秀次 18 才。43 万石

○ 当時の城下づくり

- ・ 商人、職人の取り込み
- ・ 水運の確保
- ・ 街道の引き込み

○ 名古屋城下の特徴は何か

- ・ 城下に込めた「家康の思い」はなにか？



- | | |
|--------|---------|
| 1 寺内西町 | 7 庄神町 |
| 2 佐久間町 | 8 新町 |
| 3 寺内北町 | 9 永原町 |
| 4 池田町 | 10 博勢町 |
| 5 本町 | 11 鉄砲町 |
| 6 玉ノ木町 | 12 慈恩寺町 |

2 城の変遷と都市の画期

○ 城と城下町の変遷

- 中世
- ① 山城へ
- ② 家臣団取込
- ③ 町人の取込
- ④ 平城へ
- ⑤ 町人の分離
- ⑥ 武家の分散
- ◎ 近世

	時代	拠点・圏	主眼	リーダー	城下の形・機能	形成	都市
○	中世	屋敷					
①		山城	防御		集	「兵士」	
②		↓	↓	信長	落	「家臣」	
③	戦	↓	惣構	↓	↓	街	「町人」
④	国	平城	統治	秀吉	並	...	画
⑤		↓	惣構	↓	↓	都	「身分」
⑥		↓	↓	家康	市	「開放」	↓
●	近世	↓	↓	↓	近世城下町	↓	

○ 「防御」と「統治」

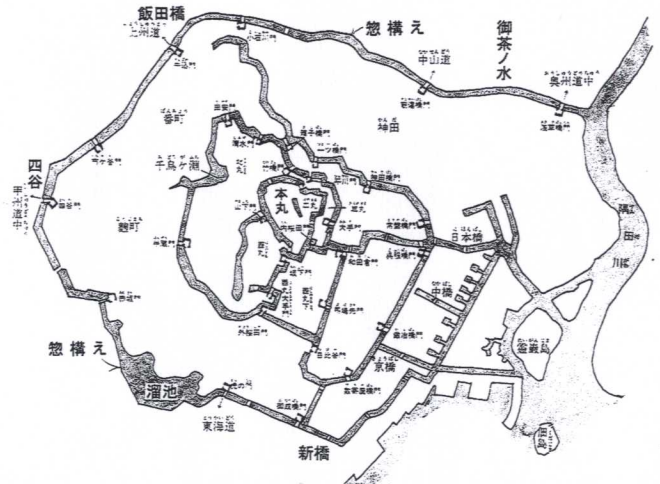
1 動いていた城

- 1 平野 → 山城
- 2 山城 → 平野
- * 平野の真ん中に

- ・ 小谷 → 長浜 1574
- ・ 三本木 → 姫路 1580
- ・ 林 → 松本 1585
- ・ 吉田 → 広島 1588
- ・ 岐阜 → 加納 1601
- ・ 岩出山 → 仙台 1601
- ・ 佐和山 → 彦根 1603
- ・ 月山 → 松江 1607

2 「惣構え」の流行

- 1 小田原戦 (1590)
- 2 秀吉の学習 → 大坂で
- 3 全国に普及
- * 堀(土塁) + 門



○ 都市の画期 1600±20

- ・ 中世都市の没落
 - ・ 元の衰退：城、社
 - ・ 戦乱被害：町、寺
 - ・ 強制移住：町、湊
- ・ 新領地への配置
 - ・ 新領統治、拠点建設
- 1615
 - ・ 元和一国一城令
 - ・ 一点固定、新改禁止
 - ・ 町人集約、政策集中

○ 名古屋の城下

- ・ 城下町の完成期 = 大外堀のない街

古代・中世都市

- 古代
 - ・ 大宰府 A
 - ・ 平泉 A
 - 中世政治
 - ・ 鎌倉 B
 - ・ 門前町：奈良 B
 - ・ 善光寺 A
 - ・ 湊町：堺 B
 - ・ 城下町：山口 B
 - ・ 駿府 B
- (ここで、A:廃止、荒廃、B:戦続)

